

～大災害を語り継ぐために～



▲衣浦大橋も高潮につかり、流木の山ができています。



▲全壊した住宅。台風のすさまじさを物語っている。



みおどめ
応急滞止工事完成のようす▶
(服部新田)

[昭和34年10月発行の広報より]

伊勢湾台風

9月は防災の話題にこと欠かない時期である。3日に市内全域で行われた総合防災訓練に参加した方も多いであろう。

58年前の昭和34年9月に発生した伊勢湾台風のことを一度は耳にしたことあるのではないかな。

高浜市でも甚大な被害があり、当時の広報紙によると家屋被害は全壊196戸、半壊856戸、流失37戸、床上浸水294戸、床下浸水931戸との記載がある。「台風は、時間の経過とともに刻々と襲ってくる」といわれるように、高潮などの影響で吉浜の海岸一帯は20日間にもおよぶほどの浸水被害に見舞われ復旧の妨げになった。復旧活動を行った消防関係者のなかには被災しながらも毎日出動し、「地域のために」という気持ちで作業に臨んだと話す方もいる。

伊勢湾台風来襲から約60年近く経つが、この大災害を風化させないため、将来に対して語り継ぐ取組みも行っている。平成27年6月に行った「タカハマ！まるごと宝箱-伊勢湾台風を語ろう-」では、参加者から様々なエピソードが聞かれた。

過去の教訓に学び、対策することで被害を最小限に食い止めることができる。まずは知ること。当時のようすを知る方に話を聞いてみるのも対策のひとつではないだろうか。

“撮っておき” の たかはま

【第90回】

「ひと」「もの」「文化」などなど、
有形・無形を問わず、
高浜市の日常の暮らしの中にある
とっておきの「お宝」を紹介します。

9月議会 定例会を開催しますので傍聴にお越しく下さい！

日程は右記のとおりです。
※開会時間は、いずれも午前10時です。
高浜市議会映像ネット配信も行っています。詳しくは、市公式ホームページをご覧ください。

開催日	会議日程	付議事項
9月19日(火)	本会議1日目	開会、議案上程
21日(木)	本会議2日目	一般質問
22日(金)	本会議3日目	一般質問
25日(月)	本会議4日目	総括質疑、議案委員会付託
10月17日(火)	本会議5日目	委員長報告、採決、閉会

●ところ 市役所3階 議場 ●問合せ先 団議会事務局 ☎52-1111(内線336)

LEIA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

ポルトガル語は17ページ

早期配布にご協力ください。